

事業所名: グループホーム・栄田

作成日: 平成 29 年 3 月 24 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の論点(議題)を明確にし、参加された方と一緒に学ぶことができる会議を開催していく。	論点(議題)を明確にした会議を行い、そこでの意見をサービス向上に活かせるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・会議での議題を職員で検討しておき、会議時に委員の方と共に意見交換をする。 ・会議に看護職員にも参加してもらう。 ・議題に関する専門の方も会議に参加していただく機会を設ける。 	24 ヶ月
2	26	今後も行動障害の背景を分析し、ご本人の思いや要望を記録として残す。生活歴の把握も行い、介護計画に残していく。	行動障害の背景を分析し、一人ひとりの思いや要望、生活歴を記録に残し、介護計画を作成して実践する。	<ul style="list-style-type: none"> ・本人のできること、できそうなこと、留意点、趣味等、特記として記録しやすいアセスメント用紙を検討、記録として残す。介護計画に反映させていく。 ・生活歴を本人、ご家族から話を聞く。生活歴の用紙を検討し、記録として残す。 	24 ヶ月
3	49	入居者の体調を見ながら地域に外出していく機会を増やしていく。	散歩など少しでも外出する機会を設けて実践する。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で予定を把握して外出できるかどうかを検討して取り組む。 ・日中、入居者の体調をみながら散歩に行く。 ・地域の行事にも外出していく。 	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月